令和６年度学校経営計画書

岡山県立瀬戸高等学校

１　本校のミッション（使命、存在意義）

幅広い知識と教養を培う普通科高校として、地域資源を活用した取組により、主体的な学び方を身に付け、社会の変化に対応する力を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

２　内外の環境分析

①　校　内

・生徒は素直で真面目であるが、主体性や積極性がやや弱い。
・教職員は職務に熱心であり、生徒のため労を惜しまない。
・施設・設備も充実しており、穏やかで、安全・安心な教育環境にある。
・探究学習が充実し、地域と関わりながら学びを深め、生徒は成長している。

②　校　外

・地域からは、優れた人材を輩出している伝統校で、安心して子どもを通わせることのできる学校という評価を得ている。また、地域との連携も着実に進んでいる。
・ＪＲ瀬戸駅から近く、交通の利便性に優れ、自然に囲まれた静かな環境にある。
・地域には卒業生が多く、同窓会・PTA も協力的で、様々な面で協力が得やすい。
・地域の中学生数の減少と近隣校との競合により、生徒募集が厳しくなりつつある。

３　ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

①　夢を育みながら未知の世界へ一歩を踏み出し、自立した社会の構成者となる生徒の育成
②　確かな学力を身に付け、自信を持ち意欲的に行動することができる生徒の育成
③　実践的コミュニケーション能力を身に付け、健全で良好な人間関係を築く生徒の育成
④　地域と共に成長し、グローバルな視野を持つ次世代リーダーとなる生徒の育成

４　令和６年度の具体的な学校経営目標・計画　（　　）は校訓

生徒が自走する取組を進め、変化の激しいこれからの社会に必要な６つの力を育成する
（受けとる力・伝える力・つながる力・考える力・見つける力・より良くなろうとする力）

①　授業改革をより一層進め、ICT機器を効果的に活用するとともに、主体的・対話的で深い学びを実践することで、授業が自分事となる学びを実現する。　（尚学）

②　生徒が主体的に行動し、自らの成長を実感できる取組を進め、将来は自立した社会の構成者として活躍する素地となる、より良くなろうとする力の育成を行う。　（自主）

③　主体的に他者と関わり、健全で良好な人間関係を築き、その関係を基にした 実践的なコミュニケーション能力の育成を行う。　（健康）

④　郷土・地域の将来を考え、周囲と連携しながら行動する力と社会変革の担い手としてイノベーションを起こし、エージェンシーを発揮する力の育成を図る。　（協調）